

2018年 第12回 国大化学会総会報告

国大化学会総会・懇親会G 平野昌由（平成4年物工Ⅱ卒）

2018年7月7日、常盤台キャンパス教育文化ホール（大ホール）にて国大化学会総会と講演会、学生会館ポルティで懇親会を開催いたしました。直前まで悪天候が予想されておりましたが、当日は、穏やかな天候となり、参加される方々に大変な思いをさせずに済んで、総会担当としてホッとしております。

総会の開催日を7月第1土曜日に固定してから、初めて教育文化ホールを使用しての開催となりました。総会には66名の方に参加頂きました。やはり大ホールは授業を行う教室とは規模も雰囲気も違い、良い議事が出来るように感じました。会場を変更したことで、事前準備や、初めから総会会場にポスター展示をしたりと手順が変わり、少々進行に不備がありましたが、学生役員を中心とする研究室の有志による皆さんにお手伝いを頂き何とか乗り切ることが出来ました。ご協力いただいた学生の皆さんありがとうございました。

総会では、横山幸男会長より第2期へ向け、あいさつと役員紹介があり、同窓会会員へさらなる協力を訴えて頂きました。

総会の議事は、通常報告の①2017年度活動報告、2018年度活動計②学生支援基金の活動報告、活動計画。③2017年度会決算報告、2018年度予算計画があり、現状赤字続きであるなか、収入はわずかに増加したこと、会費納入の方法が変更されたことによる効果であり、依然として厳しいとの説明がなされました。2017年度は大学院博士課程のスタートアップ支援を1名（深澤さん）を実施、18年度も積極的に支援を行う計画。総会のなかで学生支援の方法として新しい方法が提案されました。横山会長より会則改訂の提案があり、特に会費の徴収方法について議論がなされました。議事はいずれも承認されました。

横浜国大の現状を学科長の小林先生よりお話を頂

き、2018年度は学内のドクターへの進学希望がゼロである危機的状況となっている。少子化で学生が減るなか、大学の価値を高めていかなければ存続が危うい事。その中であって国大化学会の支援がとてもありがたく、金銭面以外でも、卒業生の協力をお願いしたいとの言葉を頂きました。国大化学会としてどのように大学の価値向上に協力、貢献していくか検討が必要です。皆様の意見をお待ちしています。

講演会は藤嶋 昭先生（S41年電化卒）東京理科大学前学長、現：東京理科大学 光触媒国際研究センター長が昨年文化勲章を受章されその栄誉をお祝いする形で受章記念講演として行っていただきました。藤嶋先生は光触媒の権威として有名な方ですが、子供たちに科学の面白さを伝えることに力を入れておられ、子供向けの著書も多くあります。今回は「科学分野の偉人たちに学ぶ」と題し、前半は先生が学生の時から現在までの取り組みを紹介頂き、先生が取り組んでこられた光触媒の素晴らしさを実感することが出来ました。後半は演題の通り科学の世界の偉人たちについて「一人三役」の偉大な偉人や「三人一組」で活躍された科学者などなるほどと言う話、最後に学生に向けて「身の回りのさまざまなことを当たり前と思わず、なぜそうなるかをいつも考える」ことが新しい発見を生むというお言葉を頂き終了致しました。講演後、花束を贈呈を行い、先生には非常に喜んで頂きました。

総会后、総会会場を使って、各研究室の研究内容をポスターで発表していただきました。新しいことへの興味を持つ先輩方も多く活発な議論が交わされておりました。総会や講演会の休憩時間に発表を見て頂くなどもっと工夫が必要と感じました。ご意見など頂けますと幸いです。

懇親会はこちらも初めて学生会館ポルティにて行いました。昨年は料理が少なかったとのご意見を頂き少し多めに準備を致しました。乾杯は恒例となっ

た初代国大化学会会長 樋口修一郎氏の御発声で、今年開催が七夕であったため彦星・織姫のお二人で紙芝居を行って頂き大いに盛り上がりました。

乾杯後は本年も学生とOB OGとの懇談に時間を充てましたが、今年も会話をしている光景が多く見られ、学生の方たちにもおなか一杯食べて頂くことができ、ほっとしております。今回初の試みとして会場には寄付のお願いとその返礼品として横浜国大ラベルの日本酒が展示されました。4,000円の寄付をして頂くとお礼にこのお酒を差し上げようというものです。用意した10本分はすべてなくなりました。故郷納税の様なイメージで、今後こういった形で返礼品を少し増やして寄付をお願いしようと考えております。

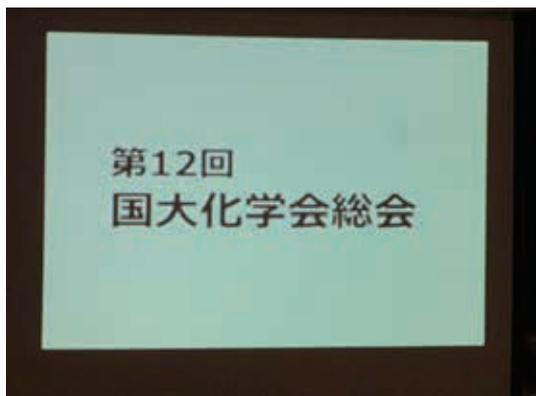
～総会を終えて～

大ホールでの総会実施：来年もぜひ教育文化ホールで総会を実施し、そしてそこには、たくさんの化学会会員が席を埋め、活発な意見交換が行われる総会にしたいと改めて思いました。総会出席者数は減少傾向に歯止めがかかっておりません。国大化学会

は現役学生が参加している珍しい同窓会です、平成年代卒業の若い方の総会参加が増えると学生さんも交流を図り易くなり、金銭的な支援だけでなく、社会人としての支援（アドバイスなど）が可能です。現在の学生の皆さんが卒業生になった時に「自分も次の学生のために」と思える同窓会にしていきたいと考えております。国大化学会は平成卒の方の力を必要としています。まずは総会へ出席して現状を知ってください。

第12回の総会は前回反省から少し余裕のあるプログラムに変更しましたが、進行が間延びしてしまい参加された方や役員の方たちにお待ちいただくことがありました。なかなか時間管理は難しいものです。より良い総会とするためにプログラムのブラッシュアップを図っていきます、今後も大勢の方に参加頂けることを願って報告とさせていただきます。

最後に、総会・懇親会グループ役員の皆さん、総会準備にご協力頂いた皆様、当日お手伝い頂いた学生のみなさん、発表して頂いた研究室の皆様の協力があり、無事総会を開催することが出来ました。ここに改めて御礼申し上げます。



受付



横山会長の挨拶



小野塚役員による平成29年度活動報告



關役員による平成29年度決算と平成30年度予算報告



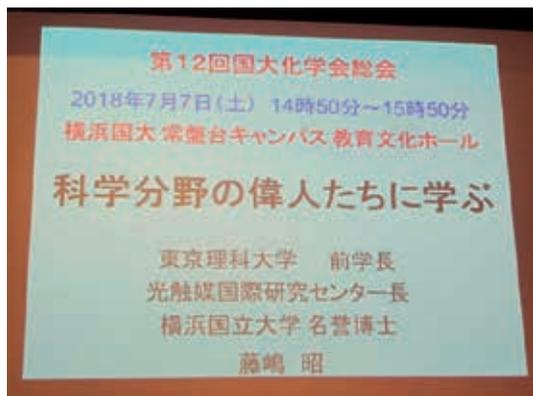
平成30年度新学生役員紹介



小林学科長による大学情報説明



伊藤役員による大学からのお願い説明



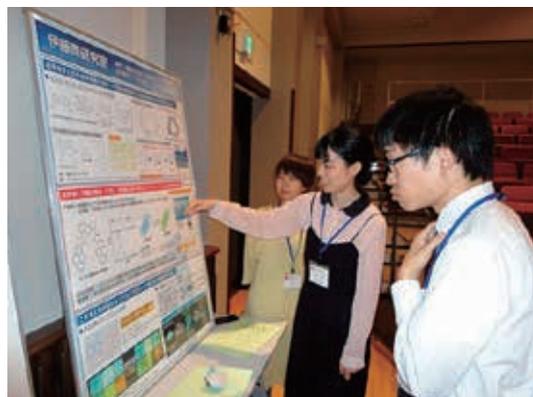
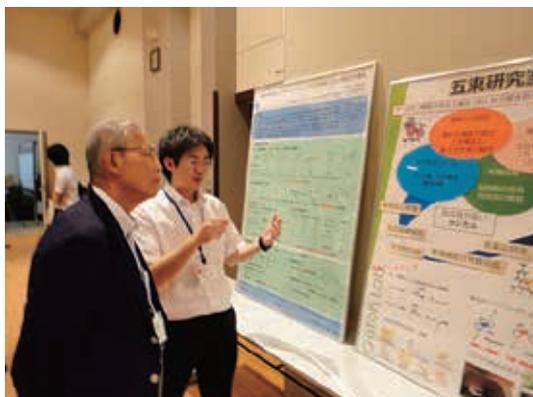
藤嶋昭先生の特別講演



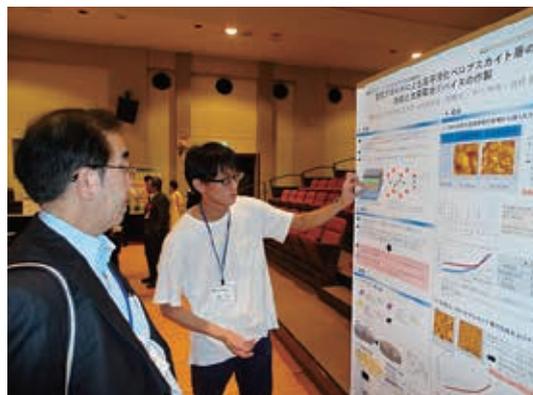
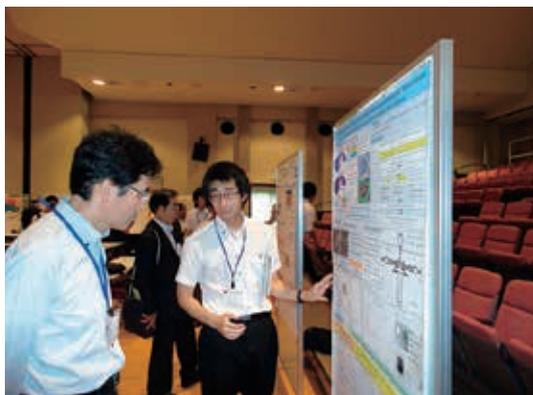
講演を聴く参加者



講演終了後花束贈呈を受ける藤嶋先生



ポスターセッションによる研究紹介



懇親会会場にて



横山会長の開会挨拶



渡邊工学研究院長の来賓ご挨拶



樋口諮問委員による恒例の紙芝居を使った乾杯の挨拶



スタートアップ支援を受けた深澤さん

